

平成25砂糖年度における 砂糖及び異性化糖の需給見通し (第1回)

平成25年9月

農林水産省

平成25砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し

表－1：砂糖の需給見通し

(単位：千トン)

項 目			期 間	平成24砂糖年度 (実績見込み)	平成25砂糖年度(見通し)				
					10月－12月	1月－3月	4月－6月	7月－9月	合 計
消 費 量	分 蜜 糖		1,971	544.5	454.2	496.5	514.8	2,010	
	含 蜜 糖		32	6.5	12.9	10.8	5.2	35	
	合計		2,003	551.0	467.1	507.3	520.0	2,045	
供 給 量	国 内 産 糖	分蜜糖	683	317.3	341.8	35.0	—	694	
		含蜜糖	8	0.5	8.1	0.8	—	9	
		小 計	691	317.8	349.9	35.8	—	703	
	輸入糖	分蜜糖	1,311	367.5	204.2	352.1	364.9	1,289	
		含蜜糖	11	1.2	4.3	4.6	1.0	11	
		小 計	1,322	368.7	208.5	356.7	365.9	1,300	
	合計	分蜜糖	1,994	684.8	546.0	387.1	364.9	1,983	
		含蜜糖	19	1.7	12.4	5.4	1.0	20	
		小 計	2,013	686.5	558.4	392.5	365.9	2,003	
期末在庫			261	396.2	487.5	372.7	218.6	219	

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表－2：異性化糖の需給見通し

(単位：千トン)

項 目		期 間	平成24砂糖年度 (実績見込み)	平成25砂糖年度(見通し)			
				10月－12月	1月－3月	4月－6月	7月－9月
消費量			825	165.9	171.0	241.3	228.8
供給量			825	165.9	171.0	241.3	228.8

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

平成24砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給実績見込み

表-1: 砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目			期 間	平成23砂糖年度 (実績)	平成24砂糖年度				合 計
					10月－12月(実績)	1月－3月(実績)	4月－6月(実績)	7月－9月(実績見込み)	
消 費 量	分 蜜 糖		1,972	533.0	442.7	492.7	502.5	1,971	
	含 蜜 糖		32	5.5	12.3	9.6	4.7	32	
	合計		2,004	538.5	455.0	502.3	507.2	2,003	
供 給 量	国 内 産 糖	分蜜糖	668	311.4	320.6	45.4	5.2	683	
		含蜜糖	6	0.6	7.2	0.3	—	8	
		小 計	674	312.0	327.8	45.7	5.2	691	
	輸 入 糖	分蜜糖	1,368	372.7	231.5	345.1	361.2	1,311	
		含蜜糖	11	1.2	4.3	4.6	1.0	11	
		小 計	1,379	373.9	235.8	349.7	362.2	1,322	
	合 計	分蜜糖	2,036	684.1	552.1	390.5	366.4	1,994	
		含蜜糖	17	1.8	11.5	4.9	1.0	19	
		小 計	2,053	685.9	563.6	395.4	367.4	2,013	
期末在庫			282	436.9	516.2	418.7	260.7	261	

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表-2: 異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目		期 間 平成23砂糖年度 (実績)	平成24砂糖年度				合 計
			10月-12月(実績)	1月-3月(実績)	4月-6月(実績)	7月-9月(実績見込み)	
消費量		812	167.7	175.3	248.1	234.2	825
供給量		812	167.7	175.3	248.1	234.2	825

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

1 砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖消費量

分蜜糖消費量は、近年の消費動向を基に、景気が緩やかに回復し、個人消費も底堅く推移していくとみられることや国際糖価の安定等が見込まれることを踏まえ、2,010千トン(対前年+2.0%、+39千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、10-12月期を544.5千トン(対前年+2.2%、+11.5千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖消費量

含蜜糖消費量は、近年の消費動向を勘案し、35千トン(対前年+9.4%、+3千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、10-12月期を6.5千トン(対前年+18.2%、+1千トン)と見通す。

2 国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖供給量

てん菜については、近年の不作や労働力不足を背景とした他作物への転換等により、作付面積が前年産に比べて約1,050ヘクタール(1.8%)減少。作柄については、十勝地域は平年並みの生育であるが、オホーツク地域においては、4月下旬以降の断続的な降雨や低温により播種・定植作業が遅れるとともに、7月中旬から8月上旬の干ばつの影響により単収が平年を下回る状況にあることから、産糖量は553千トン(対前年▲0.5%、▲3千トン)と見通す。また、供給量については552千トン(精製糖換算。対前年▲1.6%、▲9千トン)と見通す。

さとうきびについては、ばれいしょ等他作物への転換等により収穫面積は前年産に比べて約700ヘクタール(3.1%)減少。作柄については、春先の日照に恵まれ初期生育は良好であったが、今夏の干ばつの影響で茎長の伸びが例年に比べ少ない状況。単収及び歩留りを過年度の傾向値から推計すると産糖量は149千トン(対前年+16.4%、+21千トン)と見通す。また、供給量については142千トン(精製糖換算。対前年+16.4%、+20千トン)と見通す。

この結果、国産分蜜糖供給量は694千トン（対前年+1.6%、+11千トン）と見通す。
四半期別では、年間供給量を過去の四半期別産糖量の比率等を勘案して見通す。

(2) 国産含蜜糖供給量

国産含蜜糖供給量は、沖縄県及び鹿児島県の南西諸島での製造状況を勘案して、9千トン（対前年+12.5%、+1千トン）と見通す。
四半期別では、過去の四半期別供給量の比率で見通す。

3 輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して1,289千トン（対前年▲1.7%、▲22千トン）と見通す。

(2) 含蜜糖輸入量

含蜜糖の輸入量は、最近の輸入動向等を踏まえ、11千トン（対前年同）と見通す。

4 異性化糖の需給見通し

異性化糖の消費量は、近年の消費動向等を踏まえ、807千トン（対前年▲2.2%、▲18千トン）と見通す。
四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ見通す。
異性化糖の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

(参考資料)

1. 砂糖及び異性化糖の需給総括表

砂糖年度	総需要量①		国内産糖生産	供給) 量②				輸入量	②／①	1 人 当たり 消費量	異性化糖 需 要 量
	対前年比			てん菜糖			甘しや糖				
					白糖	原料糖					
	千ト	%	千ト	千ト	千ト	千ト	千ト	千ト	%	k g	千ト
50	2,877	+5.6	449	224	224	—	213	2,351	15	25.6	—
55	2,614	▲10.7	765	535	535	—	223	1,548	29	22.3	432
60	2,655	+0.5	870	574	574	—	285	1,779	32	21.9	617
元	2,633	▲0.6	934	614	532	82	307	1,669	35	21.3	718
2	2,643	+0.4	865	644	527	116	212	1,693	32	21.3	725
3	2,611	▲1.2	924	718	531	187	198	1,727	35	21.0	710
4	2,513	▲3.8	838	626	513	112	204	1,701	33	20.2	672
5	2,476	▲1.5	790	602	491	111	180	1,628	32	19.8	738
6	2,471	▲0.2	765	583	501	82	175	1,639	31	19.8	727
7	2,435	▲1.5	842	650	491	159	183	1,606	35	19.4	733
8	2,385	▲2.1	716	573	483	90	136	1,608	30	18.9	737
9	2,323	▲2.6	808	643	476	166	156	1,542	35	18.4	740
10	2,313	▲0.4	860	679	453	225	172	1,468	37	18.3	760
11	2,300	▲0.6	800	616	482	134	175	1,487	35	18.1	763
12	2,293	▲0.3	730	569	446	123	153	1,483	32	18.1	741
13	2,277	▲0.7	840	663	471	192	170	1,405	37	17.9	761
14	2,296	+0.8	875	721	469	252	143	1,480	38	18.0	768
15	2,237	▲2.6	904	743	463	280	153	1,364	40	17.5	791
16	2,229	▲0.4	912	784	477	307	121	1,272	41	17.5	796
17	2,165	▲2.9	839	699	452	247	132	1,326	39	17.0	790
18	2,181	+0.7	800	643	451	192	148	1,346	37	17.1	801
19	2,197	+0.7	861	683	454	229	169	1,380	39	17.2	824
20	2,136	▲2.8	878	683	451	232	186	1,222	41	16.7	784
21	2,099	▲1.7	861	683	433	250	168	1,263	41	16.5	803
22	2,095	▲0.2	655	490	424	66	156	1,431	31	16.4	806
23	2,039	▲2.7	674	564	446	118	104	1,375	33	16.0	812
24(見込み)	2,031	▲0.4	691	561	416	145	122	1,330	34	16.0	825
25(見通し)	2,073	+2.1	703	552	414	138	142	1,292	34	16.3	807

注：1. 砂糖年度とは、当該年の10月1日から翌年の9月30日までの期間をいう。

2. 分蜜糖は精製糖ベースの数量、含蜜糖については製品ベースの数量、異性化糖は標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。

3. 国内産糖生産量と輸入量の合計と総需要量の差は在庫変動である。

4. 国内産糖生産量の合計には含蜜糖生産量を含む。

5. 総需要量は、分蜜糖消費量、含蜜糖消費量及び工業用等の合計である。

6. 17から22砂糖年度における②欄のてん菜糖の数値は、供給量の数値である。

7. 輸入量は、通関実績の数値である。

2. 国内産糖の生産動向

砂糖年度	作付面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
北海道産てん菜糖	16	67,986	68.48	4,656	16.87	786
	17	67,501	62.24	4,201	16.86	708
	18	67,364	58.23	3,923	16.21	636
	19	66,566	64.56	4,297	16.50	709
	20	65,970	64.40	4,248	17.24	725 (7.5)
	21	64,442	56.63	3,649	17.54	621 (18.5)
	22	62,559	49.40	3,090	15.09	466
	23	60,419	58.71	3,547	15.92	565
	24	59,235	63.44	3,758	14.80	556
	25(見込)	58,188	58.59	3,409	16.21	553

砂糖年度	収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
鹿児島産甘しや糖	16	9,547	53.08	507	98.81	55
	17	8,749	60.99	534	98.44	62
	18	9,055	62.66	567	98.65	71
	19	9,378	69.32	650	98.81	81
	20	9,762	73.20	715	99.06	88
	21	10,282	61.71	634	99.24	75
	22	10,465	61.88	648	99.11	76
	23	10,326	44.42	459	99.03	51
	24	9,997	43.20	432	99.07	52
	25(見込)	9,468	57.61	545	98.92	65

砂糖年度	収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
沖縄産甘しや糖	16	13,611	49.88	679	93.23	71
	17	12,485	54.42	679	92.13	76
	18	12,675	58.48	741	92.73	85
	19	12,657	67.06	849	92.69	96
	20	12,406	71.09	882	93.97	108
	21	12,747	69.01	880	92.29	101
	22	12,761	64.29	820	92.22	88
	23	12,289	44.02	541	92.44	58
	24	12,996	51.97	675	91.97	76
	25(見込)	12,821	58.81	754	91.75	84

(注)・ てん菜糖については糖業者調べ。甘しや糖については県庁調べ。

・ 産糖量は製品ベースの数量である。

・ てん菜糖の産糖量欄の()内の数値は、バイオエタノール用原料液糖の精製糖換算数量であり、産糖量の外数である。

3. 加糖調製品・高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

(1) 加糖調製品

(単位：千トン、%)

	16砂糖年度		17		18		19		20		21		22		23		24 (10～7月)	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	80	4.9	82	2.2	88	7.3	87	▲ 0.4	86	▲ 1.1	90	4.5	87	▲ 3.7	93	6.8	74	▲ 4.6
調製した豆	89	5.7	93	5.0	93	▲ 0.8	82	▲ 11.7	68	▲ 16.9	73	7.1	77	6.2	75	▲ 3.4	63	0.6
コーヒー調製品	2	4.6	1	▲ 18.0	1	▲ 33.4	0	▲ 64.9	0	▲ 84.0	0	173.2	0	2.0	0	103.2	0	62.8
粉乳調製品	111	10.6	100	▲ 9.3	102	1.8	88	▲ 13.6	105	19.6	115	9.3	117	1.5	138	18.4	125	8.1
その他の調製品	142	3.8	159	12.6	158	▲ 1.1	169	7.0	172	2.0	176	2.2	188	6.8	193	2.7	162	1.3
合 計	423	6.1	436	3.2	441	1.1	426	▲ 3.3	432	1.3	454	5.2	469	3.3	499	6.4	424	2.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

(2) 高甘味度人工甘味料

	22砂糖年度	23	24	備 考
	1～9月	10～9月	10～7月	
アスハールチーム	87,860 kg	132,771 kg	前年同期比 13.1 115,854 kg	甘味度200倍
スクラロース	34,020 kg	4,000 kg	前年同期比 126.2 7,095 kg	甘味度600倍
アセスルファムカリウム	405,989 kg	521,266 kg	前年同期比 ▲ 9.3 405,893 kg	甘味度200倍
合 計	527,869 kg 528 t	658,037 kg 658 t	前年同期比 ▲ 4.4 528,842 kg 529 t	

資料：財務省「日本貿易統計」

4. 甘味需要量の推移

(単位:千トン、%)

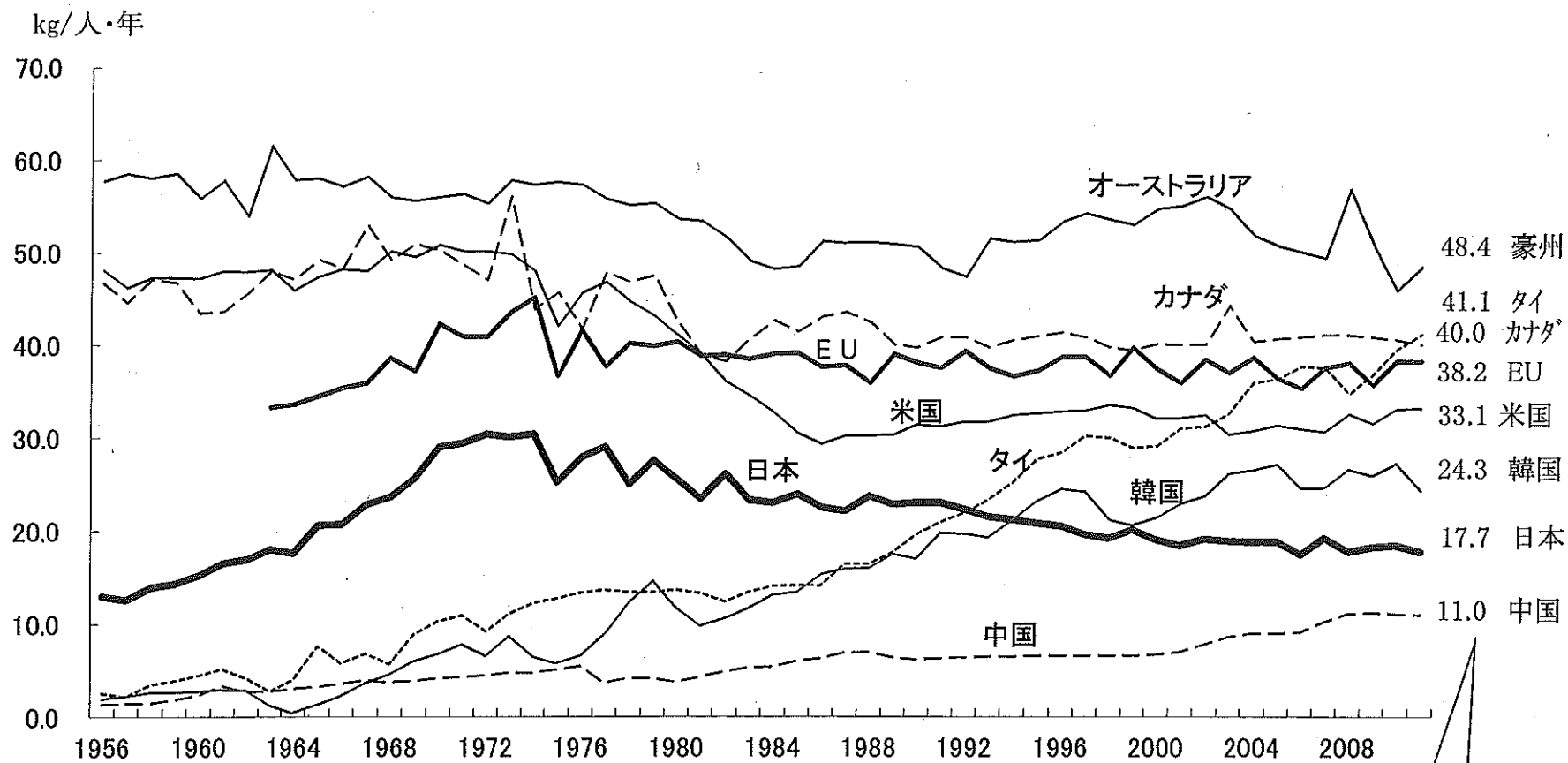
	平成12砂糖年度		13		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,293	▲ 0.3	2,277	▲ 0.7	2,296	0.8	2,237	▲ 2.6	2,229	▲ 0.4	2,165	▲ 2.9	2,181	0.7	2,197	0.7	2,136	▲ 2.8	2,099	▲ 1.7	2,095	▲ 0.2	2,039	▲ 2.7
異性化糖	741	▲ 2.9	761	2.7	768	0.9	791	3.0	796	0.6	790	▲ 0.8	801	1.4	824	2.9	784	▲ 4.9	803	2.4	806	0.4	812	0.7
加糖調製品 (含糖量ベース)	262	2.7	255	▲ 2.7	278	9.0	284	2.2	301	6.0	312	3.7	316	1.3	309	▲ 2.1	315	1.9	331	4.9	341	3.0	363	6.4
甘味全体	3,296	▲ 0.7	3,293	▲ 0.1	3,342	1.5	3,312	▲ 0.9	3,326	0.4	3,267	▲ 1.8	3,298	0.9	3,330	1.0	3,235	▲ 2.9	3,233	▲ 0.1	3,242	0.3	3,214	▲ 0.9
一人当たり (kg)	25.9	▲ 1.1	25.9	0.0	26.2	1.2	26.0	▲ 0.8	26.0	0.0	25.6	▲ 1.5	25.8	0.8	26.1	1.2	25.4	▲ 2.7	25.4	▲ 0.1	25.4	0.0	25.2	▲ 0.8

資料: 財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ

注: 1. 異性化糖は、標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算したものである。

2. 加糖調製品(含糖量ベース)は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

5. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較



資料:ISO「Sugar Year Book 2012」

注1:粗糖換算した暦年ベースの数値である。

注2:工業用等に使用する砂糖を含む。

2011年

6. 粗糖の輸入実績

(単位：千トン、%)

砂糖年度 国 名	17		18		19		20		21		22		23		24 (10～7月)	
	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比
タイ	583	42.7	534	38.5	826	58.0	652	51.6	738	59.2	1,016	69.5	839	59.8	636	55.9
オーストラリア	556	40.8	632	45.6	435	30.5	421	33.4	363	29.1	315	21.5	381	27.2	355	31.2
南アフリカ	185	13.6	174	12.6	149	10.4	143	11.4	138	11.0	5	0.3	30	2.1	30	2.6
フィジー	40	2.9	40	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラジル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	6.9	-	-	-	-
グアテマラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1.7	37	2.6	30	2.6
フィリピン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	115	8.2	86	7.6
その他	0	0.0	6	0.4	16	1.1	46	3.6	9	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0
計	1,364	100.0	1,387	100.0	1,425	100.0	1,262	100.0	1,247	100.0	1,461	100.0	1,402	100.0	1,138	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注： 1. 甘しや粗糖（税番1701.11-190、平成24年1月からは1701.14-110）及びてん菜粗糖（1701.12-100）の輸入数量である。なお、てん菜粗糖の輸入実績はほとんどない。

2. 四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

3. 「0」は単位未満である。

7. 砂糖の国際需給

(単位：千トン、%)

年 度 (10月～9月)	生 産 量		輸入量	輸出量	消 費 量		期末在庫量		在庫率 (期末在庫/消費量)
		対前年増減率				対前年増減率		対前年増減率	
03/04	143,844	▲ 4.4	49,290	52,183	141,913	1.4	67,773	▲ 1.3	47.8
04/05	141,016	▲ 2.0	50,638	53,672	144,649	1.9	61,106	▲ 9.8	42.2
05/06	151,109	7.2	54,030	55,607	146,668	1.4	63,969	4.7	43.6
06/07	166,444	10.1	51,221	56,170	152,738	4.1	72,726	13.7	47.6
07/08	166,562	0.1	50,664	56,397	159,640	4.5	73,915	1.6	46.3
08/09	151,830	▲ 8.8	53,320	56,057	160,325	0.4	62,683	▲ 15.2	39.1
09/10	159,036	4.7	60,975	62,914	160,462	0.1	59,320	▲ 5.4	37.0
10/11	165,383	4.0	58,601	61,322	160,806	0.2	61,176	3.1	38.0
11/12	175,152	5.9	58,205	60,531	166,159	3.3	67,842	10.9	40.8
12/13 (予想)	183,801	4.9	60,266	64,647	170,086	2.4	77,167	13.7	45.4

- (注) 1. F. Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2013年7月31日発表)による。
2. 数量は粗糖ベースの数値である。
3. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

8. 国際糖価の推移

(1) 粗糖現物価格

(単位：セント/ポンド)

年 月	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1	6.42	10.33	17.39	11.85	13.75	13.11	28.94	36.11	25.48	20.09
2	7.01	10.51	18.93	11.63	15.16	13.90	27.29	35.01	25.99	19.70
3	8.23	10.57	18.00	11.44	14.60	13.83	21.36	33.22	26.28	19.94
4	8.21	10.19	18.24	10.85	13.68	14.43	19.87	29.35	24.33	19.40
5	8.08	10.20	17.88	10.78	12.27	16.76	19.59	26.64	22.16	18.97
6	8.42	10.45	16.18	11.05	13.29	16.94	21.24	29.75	22.89	18.92
7	9.19	10.89	16.64	12.18	14.90	18.57	23.42	34.36	25.91	18.42
8	8.99	11.09	13.58	11.66	15.58	22.41	25.09	33.31	23.89	18.61
9	9.10	11.59	12.46	11.61	14.73	23.11	31.19	31.43	23.56	
10	9.84	12.67	12.09	11.86	12.99	23.24	35.27	29.79	23.51	
11	9.65	12.86	12.38	11.82	12.87	22.88	35.44	27.94	21.91	
12	10.19	15.09	12.47	12.49	12.31	25.28	36.10	25.92	21.31	
平均	8.61	11.37	15.52	11.60	13.84	18.71	27.07	31.07	23.94	(19.26)

(注) H23.6までは、ニューヨーク取引所（インターコンチネンタル・エクスチェンジ）公表の粗糖現物価格、H25.1までは東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額、H25.2以降は、東京商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額である。

(2) 日本円に換算した価格

(単位：円/kg)

年 月	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1	15	24	45	32	33	26	59	67	44	40
2	17	25	50	31	36	29	55	64	46	41
3	20	25	47	30	33	30	43	61	48	42
4	20	24	47	29	31	32	41	55	44	42
5	20	24	44	29	28	36	40	48	39	43
6	20	25	41	30	32	36	43	53	41	41
7	22	27	43	33	35	39	46	61	46	41
8	22	27	35	30	38	47	48	57	42	41
9	22	29	32	30	35	47	59	54	41	
10	24	32	32	31	29	47	64	51	41	
11	23	34	32	29	28	46	65	48	40	
12	24	40	33	31	25	51	67	45	40	
平均	21	28	40	30	32	39	53	55	43	(41)

(注) 「(1) 粗糖現物価格」を日別円換算したものの月平均額である。

9. 国内糖価の推移

(1) 卸売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1	127	134	144	155	155	167	175	190	190	183
2	127	134	147	155	155	167	175	190	186	183
3	128	134	147	155	155	165	177	190	186	183
4	130	135	157	155	155	164	183	190	186	183
5	130	135	157	155	161	164	183	190	186	183
6	130	136	157	155	161	164	183	190	186	183
7	132	136	157	155	161	164	177	190	184	183
8	132	136	157	155	161	167	177	186	183	183
9	132	136	157	155	161	170	177	186	183	
10	133	140	157	155	161	170	183	187	183	
11	133	142	155	155	166	171	183	191	183	
12	134	142	155	155	167	175	184	191	183	
平均	131	136	154	155	160	167	180	189	185	(183)

(注) 1. 日本経済新聞の市中相場（東京、上白、大袋30kg入り）の月平均価格（消費税抜き）である。

(2) 小売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1	191	190	189	200	196	203	204	215	214	203
2	195	190	192	200	199	202	209	218	209	205
3	194	189	192	204	200	202	205	214	210	206
4	192	193	196	199	198	202	205	210	209	205
5	192	189	201	203	199	198	210	211	209	209
6	193	186	205	200	194	203	212	212	206	206
7	189	188	205	200	200	199	213	209	208	205
8	188	185	207	198	199	204	215	215	206	203
9	191	183	209	203	203	204	213	216	206	
10	192	187	209	197	204	203	216	213	207	
11	192	187	205	202	203	205	215	214	205	
12	193	189	195	197	204	203	213	214	203	
平均	192	188	200	200	200	202	211	213	208	(205)

(注) 1. 総務省統計局発表の東京都区部の小売価格（上白、1kg入り）である。

10. 砂糖の用途別消費動向

(1) 用途別の対前年伸率

(単位：千ト、%)

用途	14		15		16		17		18		19		20		21		22		23		24	
	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率
合計	2,281	▲0.1	2,268	▲0.6	2,228	▲1.8	2,226	▲0.1	2,157	▲3.1	2,202	+2.1	2,142	▲2.7	2,135	▲0.3	2,103	▲1.5	2,103	+0.0	2,103	+0.0
うち																						
家庭用	340	+0.3	332	▲2.4	302	▲9.0	312	+3.3	312	+0.0	320	+2.6	303	▲5.3	292	▲3.6	296	+1.4	273	▲7.8	264	▲3.3
菓子類	589	▲1.5	590	0.2	581	▲1.5	582	0.2	580	▲0.3	575	▲0.9	569	▲1.0	569	0.0	563	▲1.1	563	0.0	554	▲1.6
清涼飲料	403	+1.8	386	▲4.2	388	+0.5	409	+5.4	400	▲2.2	417	+4.3	414	▲0.7	412	▲0.5	431	+4.6	424	▲1.6	427	+0.7
小口業務用	195	+0.0	190	▲2.6	190	+0.0	188	▲1.1	188	+0.0	191	+1.6	189	▲1.0	189	+0.0	183	▲3.2	182	▲0.5	183	+0.5
乳製品	205	+6.2	207	+1.0	205	▲1.0	207	+1.0	215	+3.9	218	+1.4	210	▲3.7	209	▲0.5	212	+1.4	216	+1.9	219	+1.4
パン類	162	▲1.2	162	+0.0	161	▲0.6	160	▲0.6	157	▲1.9	157	+0.0	154	▲1.9	153	▲0.6	156	+2.0	158	+1.3	158	+0.0
漬物、佃煮 ねり製品	125	▲6.0	126	0.8	100	▲20.6	97	▲3.0	92	▲5.2	90	▲2.2	87	▲3.3	84	▲3.4	77	▲8.3	75	▲2.6	72	▲4.0
調味料	119	0.8	120	0.8	121	0.8	124	2.5	127	2.4	126	▲0.8	129	2.4	129	0.0	131	1.6	132	0.8	133	0.8

(注) 精糖工業会資料による。

(2) 用途別の構成比

(単位：%)

用途	14										
	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち											
家庭用	14.9	14.6	13.6	14.0	14.5	14.5	14.2	13.7	14.1	13.0	12.5
菓子類	25.8	26.0	26.1	26.1	26.9	26.1	26.6	26.7	26.8	26.8	26.4
清涼飲料	17.7	17.0	17.4	18.4	18.5	18.9	19.3	19.3	20.5	20.2	20.3
小口業務用	8.6	8.4	8.5	8.4	8.7	8.7	8.8	8.8	8.7	8.7	8.7
乳製品	9.0	9.1	9.2	9.3	9.9	9.9	9.8	9.8	10.1	10.3	10.4
パン類	7.1	7.2	7.2	7.2	7.3	7.1	7.2	7.2	7.4	7.5	7.5
漬物、佃煮 ねり製品	5.5	5.6	4.5	4.4	4.3	4.1	4.1	3.9	3.7	3.6	3.4
調味料	5.2	5.3	5.4	5.6	5.9	5.7	6.0	6.0	6.2	6.3	6.3

(注) 精糖工業会資料による。

11. 異性化糖の生産量等の推移

(1) 生産量の推移

(単位:千トン)

砂糖 年度	固形物 換算数量	標準異性化 糖換算数量	(参考)製品 ベース数量
10	800	760	1,135
11	799	763	1,127
12	776	741	1,096
13	781	761	1,103
14	791	768	1,117
15	809	791	1,145
16	822	796	1,162
17	814	790	1,151
18	822	801	1,160
19	850	824	1,193
20	816	784	1,142
21	822	803	1,153
22	844	806	1,182
23	843	812	1,179

(2) 製品の用途別販売数量

(単位:千トン、%)

砂糖年度 用途	15		16		17		18		19		20		21		22		23	
	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率
清涼飲料	570	49.7	575	49.5	556	48.5	560	48.2	566	47.4	531	46.7	550	47.4	557	47.5	564	47.7
乳性飲料	94	8.2	98	8.4	104	9.1	111	9.6	119	10.0	108	9.5	105	9.0	96	8.2	93	7.9
調味料	89	7.8	87	7.5	91	7.9	91	7.8	92	7.7	90	7.9	90	7.8	96	8.2	96	8.1
酒 類	70	6.1	79	6.8	81	7.1	89	7.7	97	8.1	104	9.1	96	8.2	95	8.1	95	8.0
パン類	54	4.7	53	4.6	53	4.6	56	4.8	56	4.7	60	5.3	62	5.4	66	5.6	66	5.6
菓子類	33	2.9	33	2.9	32	2.8	30	2.6	27	2.3	25	2.2	27	2.3	29	2.5	27	2.3
冷 菓	31	2.7	32	2.7	32	2.8	36	3.1	33	2.8	32	2.8	30	2.6	31	2.6	33	2.8
漬 物	30	2.6	30	2.6	29	2.5	27	2.3	27	2.3	26	2.3	25	2.2	25	2.1	24	2.0
缶詰類	10	0.9	10	0.9	11	1.0	11	0.9	12	1.0	10	0.9	10	0.9	9	0.8	9	0.8
乳製品	8	0.7	9	0.8	8	0.7	8	0.7	9	0.7	9	0.8	9	0.8	9	0.8	8	0.7
医 薬	7	0.6	7	0.6	8	0.7	7	0.6	7	0.6	9	0.8	9	0.7	7	0.6	6	0.5
その他	151	13.1	147	12.7	141	12.3	137	11.7	149	12.5	135	11.9	148	12.7	154	13.1	161	13.6
合 計	1,147	100	1,160	100	1,146	100	1,161	100	1,194	100	1,139	100	1,160	100	1,174	100	1,181	100

- (注) 1. 生産局農産部地域作物課調べ。
 2. 標準異性化糖とは、果糖分55%換算の固形ベースをいう。
 3. 製品ベースには、水分、砂糖等が含まれる。

- (注) 1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。
 2. ラウンドの関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。
 資料: 生産局農産部地域作物課調べ。

(3) 異性化糖の価格の推移

(単位:円/kg)

年 月	17		18		19		20		21		22		23		24		25	
	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%
1	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5
2	82.5	88.5	90.5	96.5	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0	120.5	126.5	132.5	138.5	139.5	145.5
3	82.5	88.5	90.5	96.5	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5
4	82.5	88.5	90.5	96.5	102.0	108.0	112.0	118.0	117.0	123.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5
5	87.5	93.5	90.5	96.5	102.0	108.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5
6	87.5	93.5	90.5	96.5	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5
7	87.5	93.5	90.5	96.5	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5
8	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5
9	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5		
10	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5		
11	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5		
12	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5		
平均	85.8	91.8	90.9	96.9	102.5	108.5	117.8	123.8	117.8	123.8	112.8	118.8	127.1	133.1	133.7	139.7	(139.5)	(145.5)

(注) 日本経済新聞による東京月央価格。

砂糖の国別需給予想(2012砂糖年度)

(単位:千トン)

順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
1	ブラジル	40,708	インド	25,500	ブラジル	29,333	インドネシア	3,548
	シェア 22.1%	前年比 + 5,417	シェア 15.0%	前年比 + 1,043	シェア 45.4%	前年比 + 7,280	シェア 5.9%	前年比 + 748
	[2011砂糖年度]	[35,291]	[2011砂糖年度]	[24,457]	[2011砂糖年度]	[22,053]	[2011砂糖年度]	[2,800]
2	インド	27,400	中国	15,760	タイ	6,041	アメリカ合衆国	2,940
	シェア 14.9%	前年比 ▲ 1,232	シェア 9.3%	前年比 + 460	シェア 9.3%	前年比 ▲ 1,219	シェア 4.9%	前年比 ▲ 418
	[2011砂糖年度]	[28,632]	[2011砂糖年度]	[15,300]	[2011砂糖年度]	[7,260]	[2011砂糖年度]	[3,358]
3	中国	14,193	ブラジル	12,954	オーストラリア	3,088	中国	2,900
	シェア 7.7%	前年比 + 1,674	シェア 7.6%	前年比 + 114	シェア 4.8%	前年比 + 517	シェア 4.8%	前年比 ▲ 1,393
	[2011砂糖年度]	[12,519]	[2011砂糖年度]	[12,840]	[2011砂糖年度]	[2,571]	[2011砂糖年度]	[4,293]
4	タイ	10,346	アメリカ合衆国	10,515	グアテマラ	2,107	マレーシア	2,116
	シェア 5.6%	前年比 ▲ 223	シェア 6.2%	前年比 + 315	シェア 3.3%	前年比 + 444	シェア 3.5%	前年比 + 183
	[2011砂糖年度]	[10,569]	[2011砂糖年度]	[10,200]	[2011砂糖年度]	[1,663]	[2011砂糖年度]	[1,933]
5	アメリカ合衆国	8,179	インドネシア	5,883	フランス	1,850	アルジェリア	2,068
	シェア 4.4%	前年比 + 475	シェア 3.5%	前年比 + 203	シェア 2.9%	前年比 ▲ 745	シェア 3.4%	前年比 + 544
	[2011砂糖年度]	[7,704]	[2011砂糖年度]	[5,680]	[2011砂糖年度]	[2,595]	[2011砂糖年度]	[1,524]
6	メキシコ	7,265	ロシア	5,864	アラブ首長国連邦	1,767	アラブ首長国連邦	2,054
	シェア 4.0%	前年比 + 2,007	シェア 3.4%	前年比 ▲ 6	シェア 2.7%	前年比 + 94	シェア 3.4%	前年比 + 163
	[2011砂糖年度]	[5,258]	[2011砂糖年度]	[5,870]	[2011砂糖年度]	[1,673]	[2011砂糖年度]	[1,891]

(単位:千トン)

順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
7	パキスタン	5,283	メキシコ	4,785	メキシコ	1,765	韓国	2,019
	シェア 2.9%	前年比 + 206	シェア 2.8%	前年比 + 184	シェア 2.7%	前年比 + 760	シェア 3.4%	前年比 + 317
	[2011砂糖年度]	[5,077]	[2011砂糖年度]	[4,601]	[2011砂糖年度]	[1,005]	[2011砂糖年度]	[1,702]
8	ロシア	5,060	パキスタン	4,675	インド	1,100	イタリア	1,579
	シェア 2.8%	前年比 ▲ 370	シェア 2.7%	前年比 + 110	シェア 1.7%	前年比 ▲ 2,580	シェア 2.6%	前年比 ▲ 194
	[2011砂糖年度]	[5,430]	[2011砂糖年度]	[4,565]	[2011砂糖年度]	[3,680]	[2011砂糖年度]	[1,773]
9	ドイツ	4,377	ドイツ	3,727	ドイツ	970	バングラデシュ	1,500
	シェア 2.4%	前年比 ▲ 156	シェア 2.2%	前年比 ▲ 38	シェア 1.5%	前年比 ▲ 187	シェア 2.5%	前年比 + 100
	[2011砂糖年度]	[4,533]	[2011砂糖年度]	[3,765]	[2011砂糖年度]	[1,157]	[2011砂糖年度]	[1,400]
10	オーストラリア	4,175	エジプト	3,336	キューバ	800	サウジアラビア	1,490
	シェア 2.3%	前年比 + 167	シェア 2.0%	前年比 + 103	シェア 1.2%	前年比 ▲ 2	シェア 2.5%	前年比 + 37
	[2011砂糖年度]	[4,008]	[2011砂糖年度]	[3,233]	[2011砂糖年度]	[802]	[2011砂糖年度]	[1,453]
	日本	730	日本	2,150	日本	1	日本	1,450
	シェア 0.4%	前年比 + 14	シェア 1.3%	前年比 + 70	シェア 0.0%	前年比 ± 0	シェア 2.4%	前年比 + 82
	[2011砂糖年度]	[716]	[2011砂糖年度]	[2,080]	[2011砂糖年度]	[1]	[2011砂糖年度]	[1,368]
	世界計	183,800	世界計	170,086	世界計	64,647	世界計	60,257
	シェア 100.0%	前年比 + 8,648	シェア 100.0%	前年比 + 3,927	シェア 100.0%	前年比 + 4,116	シェア 100.0%	前年比 + 2,052
	[2011砂糖年度]	[175,152]	[2011砂糖年度]	[166,159]	[2011砂糖年度]	[60,531]	[2011砂糖年度]	[58,205]

- (注) 1. F.Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2013年7月31日公表)。
2. 2012砂糖年度(2012年10月～2013年9月)における予想数値に基づく上位10カ国。
3. 数量は粗糖ベースの数値である。
4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

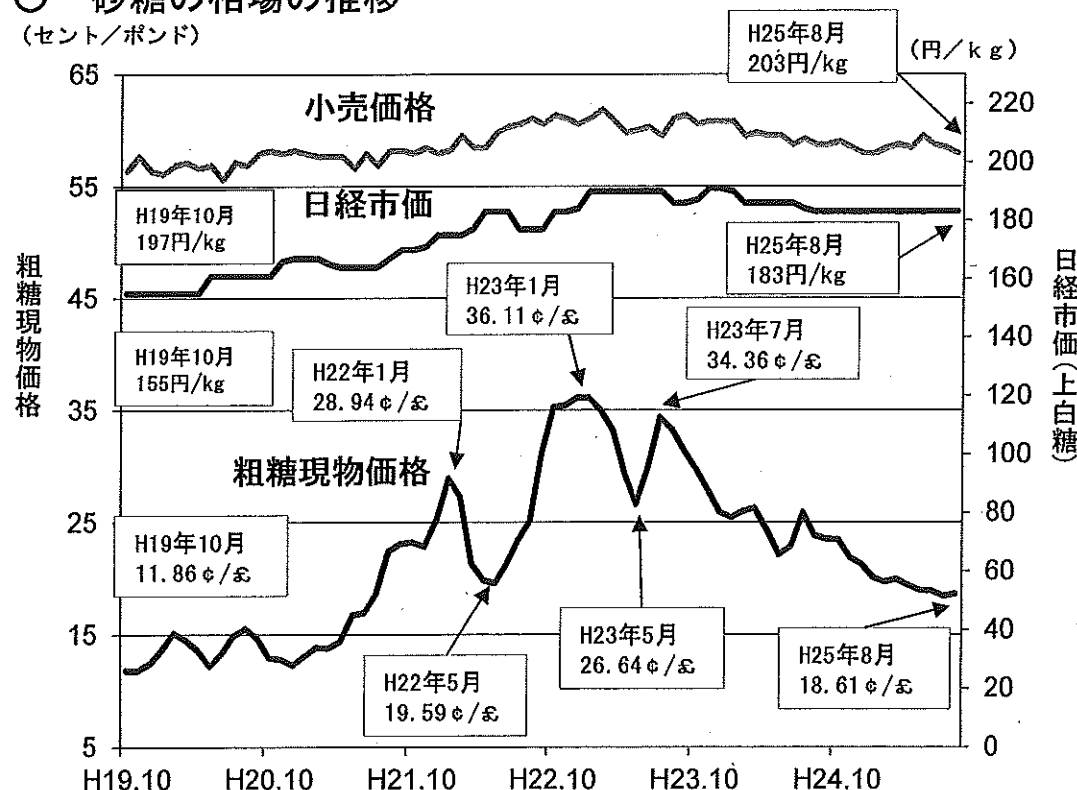
砂糖の価格及び需給の動向

【参考資料 2】

- 砂糖の国際相場は、平成21年半ばから、大きく上昇し、平成22年1月には約29セント/ポンドとなっていたが、その後、ブラジル等の増産見通しから低下し、5月には約20セント/ポンドとなった。
- 平成22年6月以降は、ブラジルの降雨不足や豪州の洪水による平成22年産砂糖の減産懸念等から上昇し、平成23年1月には約36セント/ポンドとなったが、インド等の主要生産国の増産等により低下し、5月には約27セント/ポンドとなった。
- 平成23年6月以降は、ブラジルでの天候不順による減産懸念等により一旦上昇したが、同国における天候の回復等を受けて同年8月以降低下傾向に転じ、その後は主要生産国において概ね生産が順調に推移していることから、低下傾向となっている。
- 日経市価（砂糖卸売価格）及び小売価格は概ね国際相場に連動している。
- 砂糖の消費量は、消費者の低甘味嗜好等を背景として減少傾向で推移。

○ 砂糖の相場の推移

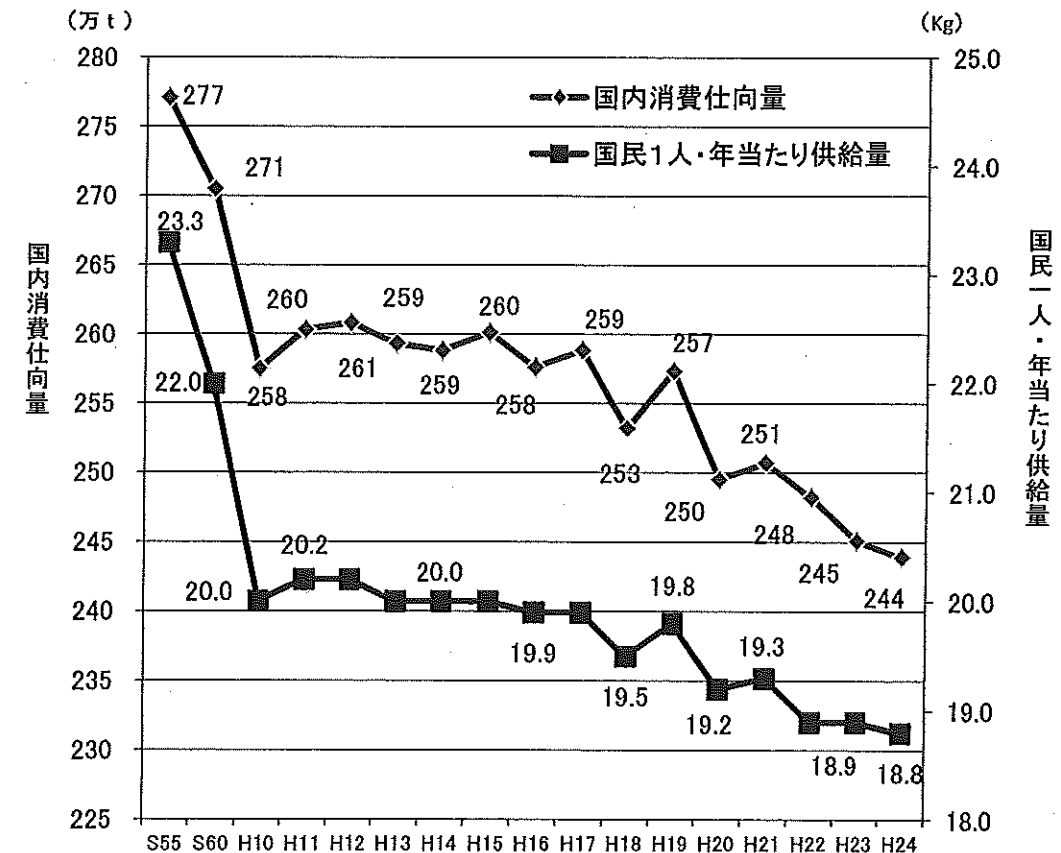
(セント/ポンド)



注1：小売価格は、総務省統計局調べ。
 注2：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値。
 注3：粗糖現物価格は、H23.6まではニューヨーク・インターコンチネンタル取引所公表の粗糖現物価格（月平均価格）、H23.7月以降は東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）、H25.2月以降は東京商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）

○ 砂糖の消費量の推移

(万t)



資料：農林水産省「食料需給表」